

被保険者(本人)・被扶養者(家族)向け

乳がん・子宮がん検診補助

今年度末日 3月31日時点の年齢



20歳～34歳

当補助制度は名鉄病院での受診に限ります

★健保の健診補助で早期発見・治療に役立てよう！

乳がん・子宮頸がんは日本女性のがんの中で罹患する人が多く、死亡原因の上位に位置するがんです。子宮頸がんについては、近年若年層に増加傾向があります。

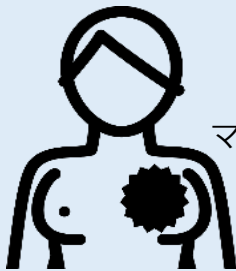
どの場合も早期では自覚症状がなく、「私は健康だから」「時間がない」「面倒だから」という理由で検診をしない人がいます。

名鉄病院での受診に限りますが、健保の補助利用でかなりおトクに受診できます。

がんは早期発見・早期治療すれば、治療の負担も軽く治療しながら働くこともできます。健保の健診補助を習慣化し、毎年受診に心がけましょう。

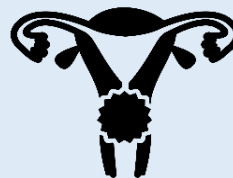
乳がん検診、子宮がん検診は、厚労省が推奨する日本5大がん検診のひとつにあたります

乳がん検診



マンモグラフィー検査
40歳以上
1回/2年

子宮がん検診



子宮頸部細胞診
20歳以上
1回/2年

名鉄健保は毎年度、健診の補助をしています

名鉄健保 乳がん検診 子宮がん検診補助事業の概要で



対象者

名鉄健保加入の 20 歳～34 歳の組合員 (年度末3月31日時点の年齢)
名鉄病院で受診する場合のみ

期間

4月1日～3月31日の1年間
※検診の補助対象・補助内容は、この年度のみ有効です。

医療機関

名鉄病院
※名鉄病院のレディース健診または名鉄病院の人間ドック受診時に限ります。

人間ドック受診の場合、20歳～34歳は健保組合の人間ドック補助制度の対象年齢ではありません。したがって、人間ドックの健診費用については健保の補助制度はなく、全額利用者の自己負担となります。オプションの「乳がん検査」「子宮がん検査」について健保の補助制度が利用できます。

料金

その年度内で1回限り、乳がん検診、子宮がん検診費用の
一部または全額を健保が補助します

【名鉄病院レディース健診で受診する場合】

レディース健診 22,000 円が、利用者の負担額 4,700 円で受けられます。

レディース健診	利用者 負担額
22,000 円	4,700 円 当日健診センター窓口でお支払いください

【名鉄病院人間ドックのオプションで受診する場合】

乳がん検診、子宮がん検診の全額または一部を名鉄健保が補助します。

乳がん検査	子宮がん検査
無料 ※マンモグラフィ検査 または、エコー検査のどちらか一方	無料
複合検査(マンモ+エコー)の場合は、 利用者負担金 3,000 円を 当日健診センター窓口でお支払いください	※子宮頸部細胞診、頸腔エコー

※20歳～34歳の組合員の方の、名鉄健保の人間ドック補助はありません。

人間ドック受診の場合は、オプションの乳がん、子宮がん検査のみが補助対象です。



乳がん検診・子宮がん検診 受診のながれ です

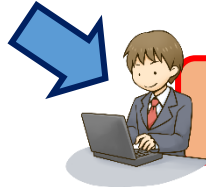
申し込み



名鉄病院にレディース健診か、人間ドックの場合はオプションで乳がん子宮がん検査を申し込んで受診する日を決める。



受診の流れ



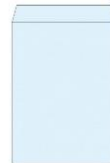
注意：「会社経由で申し込み」の会社の方は、会社の総務担当者に連絡のうえ、指示に従ってください。

レディース健診で受診の場合

人間ドックで受診の場合



受診前に申請書兼同意書に署名し健診センター窓口へ提出



受診前に申請書兼同意書に署名し健診センター窓口へ提出。



レディース健診を受診します。



人間ドックを受診します。



窓口にて利用者負担額 4,700 円をお支払いください。



ドックの健診費用は、健診センター窓口でお支払いください。ドックのオプションである、乳がん検査、子宮がん検査は無料です。

乳がん検査の複合検査の場合は、3,000 円を健診窓口でお支払いください。

申請書兼同意書に署名していただいた方は、レディース健診費用 22,000 円が利用者負担 4,700 円で受けられます。残りの額は名鉄健保が負担します。



検査結果が送られてきます。



検査結果が送られてきます。





注意していただきたいことで

① 手続きの方法を事前にご確認ください

手続きや受診方法は、お勤めの会社によって異なることがあります。事前に、各会社の衛生管理・健康管理室・総務・庶務担当者などにご確認ください。

② 補助の対象となるのは名鉄病院で受診する場合のみです

20歳～34歳の乳がん検診・子宮がん検診補助は、名鉄病院のレディース健診か名鉄病院の人間ドックオプション検査として受診した場合のみ補助の対象となります。この場合、人間ドックの健診費用については健保補助の対象ではなく、受診者の負担となります。

③ お申し込みはお早めに

名鉄病院への受診申し込みについて、希望者が多くて申し込みができないことがあります。申し込み時期によっては予約がいっぱいでその年度での受診ができないこともあります。乳がん検診・子宮がん検診の補助内容は年度ごとに決まりますので、翌年度では補助内容が変わる可能性があります。受診の予定が決まりましたら、早めに名鉄病院へ申し込んでください。

④ 健診結果について

- ◆健診結果は、医療機関から健保組合にも通知されます。
- ◆申し込み時にお預かりした個人情報と健診結果は、名古屋鉄道健康保険組合個人情報保護管理規程に従って、厳重に保管・管理いたします。
- ◆健診結果や医療機関の利用状況の情報は、各会社との保健事業実施において共有します。
- ◆健診結果や医療機関の利用状況の情報は、保健事業以外の目的では使用いたしません。
- ◆健診結果について、健保組合から受診者に対してお手紙をお送りする場合があります。
- ◆健診結果において「要精密検査」の診断がある場合は、必ず医療機関を受診して医師の指示に従ってください。精密検査を受診しない場合や治療をしない場合は、健診費用を全額負担していただくか、次年度から当補助制度が受けられなくなる場合があります。